

山口情報芸術センター [YCAM] 教育普及プログラム

「未来の山口の授業 2017」

山口情報芸術センター [YCAM]

「テクノロジー」と「教育」を結びつけるー山口から世界へ発信する新しい教育モデル

山口情報芸術センター [YCAM] では、2003年の開館以来、メディア・テクノロジーを用いた新しい表現と鑑賞者をつなぎ、好奇心と想像力を刺激する教育プログラムを制作・提供しています。

情報化の進展とともに、メディア・テクノロジーが人々を取り巻き、情報が生活に溢れるようになりました。学校の現場においても、情報化に対応した教育の取り組みが強化されるようになるなど、情報を読み解き、活用する能力であるメディア・リテラシーの重要性が日増しに高まっています。

「未来の山口の授業」では、メディア・テクノロジーの応用に関するYCAMの豊富な知見を活かして、地域の連携のもと、小中学校で実施可能な教育プログラムの開発をおこなうとともに、それを次世代に向けた新たな教育モデルとして全国に発信していきます。

このような活動を通じて、テクノロジーと学びを結びつけることによって可能となる新しい表現やコミュニケーションのあり方を提案し、「学び」に対する主体性と、その根底にある好奇心を大切にしながら、これからの社会や教育に対して果たす役割について考えます。



写真：山口市内の小中学校で実施する「未来の山口の授業 at School」の様子 (2016)

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

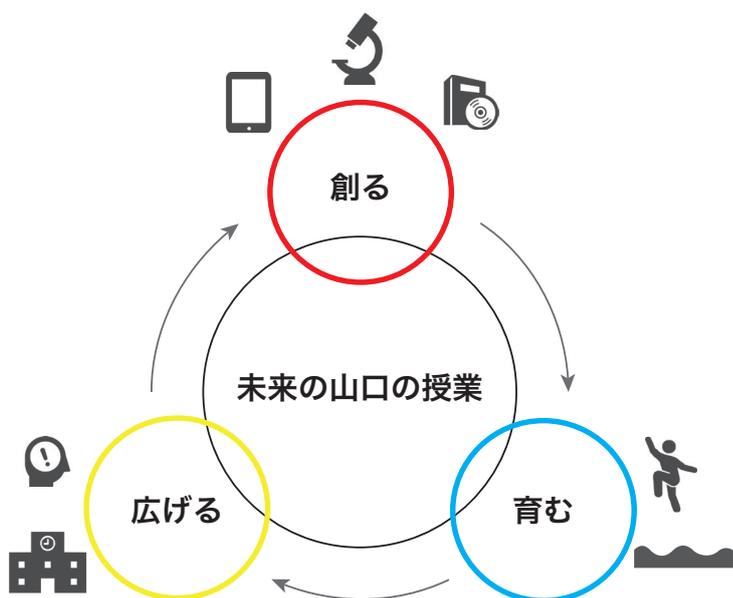
お問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM]

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 <http://www.ycam.jp>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

「創る」「育む」「広げる」—YCAMが目指す学びのサイクル



「未来の山口の授業」全体図

現在、私たちを取り巻く社会では、コンピューターや通信技術、映像などによる「メディア・テクノロジー」が目まぐるしいスピードで変化しています。これにより、私たちの生活では、あらゆる局面で情報化が進み、コミュニケーションのあり方も大きく変わりつつあります。

YCAMでは、こうした変化の激しい現代社会において、トライ・アンド・エラーも含め、自分で考える力を育む教育プログラムを多数開発し、YCAMを拠点に実施してきました。

本年度から、実施の体制を整え、活動をより広く伝えていくことを目的に「未来の山口の授業」を始動します。

本プロジェクトでは、YCAMがこれまでに開発してきたワークショップを体験することができる「未来の山口の授業 at YCAM」、YCAM館内を飛び出し、山口市内の小中学校で教育プログラムをおこなう「未来の山口の授業 at School」、さらに、近年YCAMが取り組んでいるプロジェクトから派生する形で新規の教育プログラムの開発、その成果を体験できる「未来の山口の授業^{ページ}β（開発版）」の三本柱で展開します。これらは、YCAMの学びのサイクルとして循環を描きながら、次世代に向けた新たな教育のモデルとして世界に発信していきます。

「好奇心」と「想像力」を刺激する—「未来の山口の授業 at YCAM」



「ケータイ・スパイ・大作戦」を体験中の様子(2012/YCAM)

YCAMでは、音や触覚、インターネットの検索システムといった、広義に捉えたメディアの根源的な性質をテーマにしたワークショップ(体験学習)を多数開発してきました。これらは「未来の山口の授業 at YCAM」として、週末を中心にYCAM館内で開催しています。

本ワークショップは、人と「社会」「身体」「メディア・テクノロジー」との関わり方をテーマに、単なるメディア・リテラシーの向上や知識の強化だけではなく、普段の生活に新たな視点をもたらし、それまでにない価値観を通して物事を捉える「想像力/創造力」の向上にもつながるよう設計されています。

もともとメディア・アートの展覧会などにおける、鑑賞教育の向上を目的にスタートしたこれらの取り組みは、展覧会への理解を促すだけではなく、メディア・リテラシーを体得するための基本的な要素がうまくプログラムに組み込まれていることから、キッズデザイン賞やグッドデザイン賞を受賞するなど外部からも高い評価を得ています。

本年度は、これまでに開発した多数のワークショップの中から厳選した4つのプログラムを実施します。老若男女が集い、それぞれが自分の好奇心から出発し、スタッフとともに考え、試行錯誤していくプロセスを経ることで、時に失敗しながらも、学校とは違う「学び」を得ていくことが可能となります。

実施スケジュール

walking around surround

〈音を聴く〉という行為を捉え直し、「音」と「空間」について学ぶワークショップです。

日程：6月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)、7月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)

時間：各日14:00～16:00

対象：小学生～一般

Eye2Eye

視線を可視化することで、視線の持つメディア的な性質を学ぶワークショップです。

日程：8月19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)、9月2日(土)、3日(日)、9日(土)、10日(日)

時間：各日14:00～16:00

対象：小学4年生以上～一般

バスタ建築

バスタを使い、複数人でおこなう「ものづくり」によって、個人のセンスによらない創造のあり方について学ぶワークショップです。

日程：10月28日(土)、29日(日)、11月11日(土)、12日(日)、25日(土)、26日(日)

時間：各日14:00～16:00

対象：小学生～一般

TECHTILE

「テクタイル・ツールキット」を使って、皮膚を通して何かに触れたときの感覚「触感」を活用した創作をおこなうワークショップです。

日時：12月23日(土)、24日(日)、1月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)

時間：各日14:00～16:00

対象：小学生～一般

地域の学校と共同し、新たな学びの場を提供する―「未来の山口の授業 at School」



山口市内の小学校でおこなわれた「スポーツ・ハッカソン for Kids」の様子(2016)

■ 実施スケジュール

スポーツ・ハッカソン for Kids

日時：2017年5月以降、希望校を対象に実施します。

YCAMでは、より多くの人々にメディア・テクノロジーの持つ可能性に触れてもらい、従来の常識や発想の転換、豊かな創造力を育むことを目的に、小中学生を対象としたスクールプログラム「未来の山口の授業 at School」を実施しています。

2016年度は、山口市教育委員会が推進する「山口市子ども芸術体感事業」の一環として、子どもたちが議論やプレゼンテーションを重ね、新しいスポーツを発明するイベント「スポーツハッカソン for Kids」を開催しました。誰もが知っている遊具やメディア・テクノロジーを駆使した不思議な道具などと、馴染みのある競技を組み合わせ、今までになかった新しいスポーツをつくります。本イベントでは、テクノロジーを理解し、アイデアを形にする理論的な思考力を養い、協働に欠かせない表現力や、スポーツを通して社会のあり方を見通す感覚を育成するなど、これらこのことを体感的に楽しみながら習得できます。

本年度も、引き続き山口市内の小学校を対象に「スポーツハッカソン for Kids」を展開し、実施例を増やしていくとともに、小学校以外での実施も積極的に視野に入れ、プログラムのマニュアル化など、恒常的なサービスとして提供できるよう、体制を整えていきます。

世界に誇る、実験的な「学び」を山口で創り続ける—「未来の山口の授業^{ベータ}β（開発版）」

個々人が持つ距離感を探るワークショップ「パーソナルスペース再発見」（2016 / YCAM）

■ 実施スケジュール

新しく開発するワークショップを試験的に館内で実施します。

日程：2017年10月～2018年1月の週末を中心に開催

YCAMでは、これまで培ってきたさまざまな知見を活かして、新しい分野への探求もおこなっています。

社会や時代など、私たちを取り巻く環境は常に変化しています。テクノロジーの動向を一つとっても、情報のオープン化の流れを受け、企業が持つ高度なテクノロジーに匹敵するレベルのテクノロジーを、誰でも手軽に使用し、改変できるかたちが実現しました。YCAMでもこうした状況を踏まえ、芸術表現に限らず、エンターテインメントやデザイン、福祉、工業、地域開発といった多様な領域へのアプローチをおこなっています。

本年度から新しく取り組む「未来の山口の授業^{ベータ}β（開発版）」では、YCAMの多様化していくプロジェクトの理解を深めるため、新規教育プログラムの開発とそれを試験的に体験できるトライアルワークショップを実施します。

テクノロジーの発達にともない、コストが低下し急速に一般化が進むバイオ・テクノロジーの分野や、生活の根本である「食べる」ことを通じて、未来の「食」について考えるワークショップなど、研究開発をベースに事業を展開するYCAMだからこそ可能となる教育プログラムを提供します。

開催概要

「未来の山口の授業2017」

■ 未来の山口の授業 at YCAM

walking around surround

日程：6月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)、7月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)

時間：各日 14:00～16:00

対象：小学生～一般

Eye2Eye

日程：8月19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)、9月2日(土)、3日(日)、9日(土)、10日(日)

時間：各日 14:00～16:00

対象：小学4年生以上～一般

パスタ建築

日程：10月28日(土)、29日(日)、11月11日(土)、12日(日)、25日(土)、26日(日)

時間：各日 14:00～16:00

対象：小学生～一般

TECHTILE

日程：12月23日(土)、24日(日)、1月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)

時間：各日 14:00～16:00

対象：小学生～一般

■ 未来の山口の授業 at School

スポーツ・ハッカソン for Kids

日程：2017年5月以降、希望校を対象に実施します。

■ 未来の山口の授業^{ベータ}β(開発版)

新しく開発するワークショップを試験的に館内で実施します。

日程：2017年10月～2018年1月の週末を中心に開催

■ ワークショップの申込方法

参加を希望するイベント名とその日付・住所・名前(ふりがな)・性別・生年月日・電話番号またはメールアドレスなど連絡先を明記の上、メールまたはYCAM1階チケットインフォメーションにてお申込みください。

メールアドレス：

reserve@ycam.jp

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

助成：平成29年度文化庁文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業

共同開発：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]